

1 年学年通信

第 16 号



2017. 3. 1

仕事インタビューのスピーチをしました。

2月3日、クラスメートや保護者の方々が見守る中、各クラスで仕事インタビューを基にしたスピーチを行いました。皆堂々と発表し、しっかりと自分の考えを述べられていて、一年間の成長が感じられました。生徒たちのインタビューに答えてくださった皆様の仕事への真摯な思いを受け止め、生徒なりに一生懸命原稿を作成したようです。ご協力に感謝申し上げます。

— 生徒感想より —

- スピーチを聞いていて、特に大切なことはあいさつやコミュニケーションなんだと思った。また、勉強も大切で、「五教科と技術がねばる」「かねばって英語を話せるようになりたい」と言っている人がいて、僕はまだ何に仕事に就くか考えていないので、今は苦手な社会を頑張りたいと思った。
- ます笑顔がないと、仕事は楽しくならないことがわかった。
- 私は母の仕事も、仕事をしている母のことを誇りに思っている。今は技術や機械も新しいものが増えて、それでも母はそれに追いつこうと勉強していることを聞いて、改めて尊敬している。私は母のように、どんなことにも一生懸命努める強い大人になりたいと思った。
- 父の仕事はだいたい知っていたけど、頑張っていることやうれしいことがあると初めて知った。
- 仕事は学校よりずっと楽だと思っていたけど、みんなの発表や母の話で、楽な仕事はなくて、全部大変なんだがわかった。
- 今僕らが当たり前だと思っていることを、仕事で支えてくれている人がいて、カッコいいと思いました。
- 「仕事は楽じゃない。でも楽しい仕事はある。」という言葉聞いてすごくいいなと思いました。
- 「学生の時は仕事をするための準備」と聞いて、前までは勉強するのと同じで学校に行くのもだるいなーとか思っていたけれど、仕事をするための準備になるんだたら勉強するのと同じかな？と思いました。
- 今持っている消しゴムもシャーペンも学校に行けてることもご飯を食べられることも、全部仕事をしてくれるからなんだなあと改めて思った。
- みんなとても堂々と発表しててすごかった。仕事のことを聞いて、いろいろ考えていて、「尊敬する」という言葉をたくさんのがついていた。私もつかったけど、その気持ちがよくわかった。
- 前に立ったときは心臓がめっちゃバクバクして、手足も震えていました。読み始めたときの声がいつもの声でないと感じました。でも終わるととても達成感がありました。



人生の先輩からのメッセージ ～ ありがとうございます ～

- ♥ 好きな仕事をやって生きていくのは幸せだと思います。でも、全員が好きな仕事をできるわけではありません。やりたくない仕事をやらされたり、頭を下げる必要のないところで下げさせられたりすることもあるけれども、がんばってやっていたら、仕事の中で喜びが絶対にあります。がんばってください。
- ♥ 楽な仕事はありません。だからこそ、自分の就きたい仕事に就いたほうが、つらいことや悲しいことにも耐えられると思います。
- ♥ 仕事をするということは、ただ与えられた仕事をこなせばいいわけではありません。「仕事」の先には必ず相手があります。「責任感」や「正確さ」だけでなく、「相手のことを思いやる気持ち」も必要です。皆さんが今過ごしている中学校生活は、それを身につけるための準備期間でもあるのです。大人になるまでの一日一日を大切にしてください。

3月の予定

日曜	行事	備考	給食
1 水	期末テスト3日目		○
2 木	実力テスト 5限まで		○
3 金			○
4 土			
5 日			
6 月			○
7 火			○
8 水	午前中授業		○
9 木			○
10 金		3年公立一般入試	○
11 土			
12 日			
13 月			○
14 火	卒業式予行		○
15 水	卒業式		×
16 木			○
17 金	給食最終日		○
18 土			
19 日			
20 月	春分の日		
21 火	3限授業		×
22 水	3限授業		×
23 木	3限授業		×
24 金	修了式		×
4 / 6	始業式・離着任式	10 入学式	